

比江のみなさんへ

日本共産党

くらしが大変なときだけに  
「なんとしても政治を変えたい」この想いを  
36歳、若さと行動力ある青年へ



「物価が上がるのに、年金から天引きされる保険料でくらしがたいへん」、「こんなコメの値段ではやっていけない。」  
こんな社会や政治でいいのでしょうか。  
この願いの応えて、「なんとしても政治を変えたい」と36歳の若さと行動力ある青年が、市政へのあつい想いを決意してくれました。  
市議会で、3議席にさせていただき、市民の願いをしっかりと受けとめ、ねがい実現に全力でがんばります。

野洲市議会議員 小菅六雄

願いをしっかりと  
受けとめ、全力で  
がんばります



後期高齢者医療制度を廃止します  
労働者派遣法を改正し、雇用と暮らしを守ります  
中学校卒業までの通院医療費を無料にします  
若者もお年寄りも安心して暮らせるまちをつくります

やす民報

日本共産党野洲市委員会  
2008年10月9日 158  
日本共産党野洲市委員会が見解を発表しました。

